

JAあおいた 支店だより

たまがわ

5月号(No.1)

大分県農協
玉川支店
23-2226
編集：赤尾知美

私たち、新入職員です!!

今年度、2名の新入職員が玉川支店に配属になりました。

4月の農家研修で、初めて農作業を体験。

お世話になりました農家のみなさま、本当にありがとうございました！

窓口を
担当します

竺 かの子

初めての農業体験で緊張しましたが、農家の方が優しく教えてください、あと、2週間の3日間でした。休憩の時間はご飯やお菓子を食べながら色々な話をでき、とても楽しい思い出になりました。実際に体験し農業の変遷でも実感しました。スイカができるまでの過程を学び、その作業に携われたことがとても嬉しかったです。ありがとうございました。

窓口を
担当します

いとう えみり

伊東 笑里

今回の農家研修で初めて農作業を経験しました。わからずいことばかりでしたが、農家の方々が親切に教えてください、最終的には効率的に作業に取り組めるようになりました。

3日間というとても短い期間でしたが、農家の変遷や農業の知識を少しでも学ぶことができ、とても貴重な体験になりました。



大分県農協

玉川支店

23-2226

編集：赤尾知美

転入職員 紹介



池永 智

(いしづね さとし)
窓口担当
見かけたら声をかけて
ください。



赤尾 知美

(あかおともみ)
窓口担当
支店だよりも
担当しています！



日隈 有紀

(ひらいわ ゆき)
窓口担当
みはさまのじ米店を
お待ちしています。



渡邊 順子

(わたなべ じゅんこ)
購買担当
ジュースが美味しい
季節になります。

営農相談員 小野です！

5月から6月にかけて田植時期を
迎えます。

今回は田植後に現れる天敵、
スフミリンゴガイ(ジャンボタニシ)に
ついてです。

収穫量の低下に影響します！早めの対策を！！

<対策>

①田植後は深水管理にあると圃場全体を動き回り、被害が拡大します。浅水にて管理しましょう。
※除草剤に投げ込みジャンボ剤を使用する場合は水深5cm以上必要！

②被害が激しい場合は、スフミン・スフミハントなどの葉剤散布を行いましょう。被害は田植後、約1ヶ月程度で生育に影響はなくなりますが繁殖力が強いため、少しずつも濃度を下げるよう取り組みましょう。

③収穫後は耕運作業で貝を破碎するなど、石灰窒素散布により年間を通して対策をしましょう。

